

明けましておめでとうございます。

お正月は、御家族で初詣に行ったりおじいちゃん、おばあちゃんの家に行ったりと、楽しく過ごされたことでしょう。

各クラスの子ども達もお正月明け元気に登園しています。

お休み中インフルエンザに罹患したとの報告もありません。

ただつくし組の子どもが1名お父さんより罹患し4日にインフルエンザと診断されています。お休み中なので子ども達に罹患することはないと思います。ただ世間ではインフルエンザが流行しています。

今後発症する可能性がありますので十分注意しましょう。

今年も元気に楽しい保育園生活が送れますようお願いしております。

12月の欠席状況

	発熱	咳・鼻水	下痢・嘔吐	流行性角結膜炎
つくし	4名	1名	1名	
たんぽぽ	3名	1名		
すみれ	4名			
ちゅうりっぷ	3名	1名	2名	
すずらん	4名	1名	1名	1名
ばら	3名	2名		
合計	21名	6名	4名	1名

12月は合計32名の子どもが上記症状でお休みしました。毎年この時期感染性胃腸炎が流行するのですが、今年は罹患する子ども達は少なかったように思います。お正月に家族で罹患した方も一家族いらしたようですが園では落ち着いています。インフルエンザは、このまま流行らないことを願うばかりです。

<寒い季節は火傷が急増!!>

0～9歳の子どものうち火傷の発生が最も多いのは1歳児、次に0歳児です。子どもは好奇心でいっぱい!大人の想定外の行動もあります!!

炊飯ジャー：湯気を覗き込んで

電気ポット：出口に口をつけて

ストーブ：熱いかな?と触ってみる等　子どもは常に発達しています。

☆昨日まで届かなかったり、出来なかったことが急にできるようになります。

これと同時に危険も増えます。子どもの届かないところに置くようにしましょう。

～スマホやタブレットの使用について～

電車内や街中でスマートフォンを見ている姿を見かけます。今は幼児期からスマホやタブレット端末、携帯ゲーム等に触れる機会が多くなっています。乳幼児期を含む子ども期に、臭覚、聴覚、触覚などの五感はもちろん、身体操作に必要な筋肉の力、足の力、自律神経などの基礎的な諸筋肉を獲得する事が必要です。スマホやタブレットを見ていて、体を動かして行う様々な体験の機会が少なくなるとそうした能力の獲得が遅れ、言葉の力や社会性なども育ちにくいと言われていています。

乳幼児期のメディア接触をコントロールしよう！

①テレビを消して家族の時間をもちましょ。絵本を読んだりなどして親子の時間をもちましょ。

②食事中、授乳中はテレビを消しましょ。食事に集中し、会話をしながら楽しい家族だんらんを！

③スマホやタブレットは子どもの遊び道具にしない。子どもの手の届くところに置かない。

④電子ゲームを買い与えたり、させないようにします。電子ゲームは「自制心」が育ってからにしましょ。

***毎日外遊びの時間をつくり、体も脳ももっと発達するのが外遊びです。元気に体を動かしましょ。(ネットに奪われる子どもたち～スマホ社会とメディア依存への対応～より)**

～インフルエンザの登園の目安はなぜ違うの？～

学校保健安全法では解熱した後2日を経過するまでの登園停止に対し、**保育園児**は『症状が始まった日から5日以内に症状がなくなった場合は、症状が始まった日から7日目まで、もしくは解熱した後3日を経過するまで(解熱した日は1日と数えない)』これは、学童児と保育園児では、感染リスクが違うことから、厚生労働省より「保育園における感染症ガイドライン」より示されているものです。しかし病院の認知度はまだ不十分です。インフルエンザは抗インフルエンザ薬の開発により発熱期間も短く回復も早くなっている病気ですが、7日間は解熱しても感染させるウイルスは消えずに出ているとされています。保育園は様々なお子さんが生活しており、罹る子どもによっては重症化してしまう怖い病気です。保護者の皆様には、ご理解の上、感染防止、感染した場合の「登園のめやす」にご協力をお願いします。

***インフルエンザと診断された場合は、必ず保育園にお知らせください。**

1月の保健行事

19日 0. 1. 2歳児身体測定
20日 3. 4. 5歳児身体側体
21日 0歳児健診



